



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

# 広島陵北ロータリークラブ

## - The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

感謝の心と 情熱を



第1044回例会 2012年10月17日 No.1015号

### 会長時間



### 会長 下田 敬三

皆さんこんにちは。本日は、職場訪問例会です。例会場を賀谷会員のご厚意により、中央電子計測株式会社にて行うことが出来き、心から感謝申し上げます。また、この例会開催のために献身的に準備していただきました久保職業奉仕委員長に心からお礼を申し上げます。中央電子計測さんの、主要製品は、車両検査装置(自動車のヘッドライト・塗装欠陥検査装置)と聞いています。主要取引先は全自動車メーカーであり、特優の技術力をほこる企業であります。これから会社の概要説明、そして、工場見学させていただきます。楽しみにしています。よろしく願いいたします。

#### 今回の例会(10月24日)

#### 新入会員歓迎夜間例会

#### 次回の例会(10月31日)

#### 新入会員卓話

#### 出席報告

(例会運営委員会)

#### 10月17日(水)出席者

会員総数	41名	ご来賓	0名
出席会員	29名	ご来客	0名
欠席会員	12名	ゲスト	0名

#### 幹事報告(瀬川幹事)

##### ■例会変更

- ・広島東RC
  1. 「休会」 10月31日(水)
  2. 「職場訪問例会」
    - 【とき】 11月14日(水) 12:00～14:30
    - 【ところ】 (株)中国放送
  3. 「筒井会員「RI超我の奉仕賞」受賞を祝う夜間例会」
    - 【とき】 11月21日(水) 18:30～20:30
    - 【ところ】 ホテルグランヴィア広島4F悠久
- ・広島東南RC 「職場訪問例会」
  - 【とき】 11月26日(月) 12:30～
  - 【ところ】 ベルフリーガーデン

##### ■お知らせ

- ・20日(土)、21日(日)は地区大会です。
- 21日(日)貸切バスを利用される方は、リーガロイヤルホテル広島を8時、広島駅新幹線口を8時10分に出発しますので、お乗り遅れのないようお願いします。
- ・来週24日は新会員歓迎夜間例会(18:30～)です。お間違えのないようお願いします。

### 永年勤続表彰

職場訪問例会にて永年勤続表彰を行いました。

岡本 徳昭様 勤続年数 28年8か月  
上田 宏昭様 勤続年数 28年7か月



【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】下田 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894

【幹事】瀬川 長良 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/>

【FAX】082-221-4870

## 職場訪問例会

(於:中央電子計測 株式会社)

中央電子計測(株) 相談役  
賀谷 俊幸 会員

本日はお忙しい中、弊社中央電子計測(株)での広島陵北RC職場訪問例会に多数御参加いただきまして誠にありがとうございました。

本例会卓話で弊社の会社概要、製作製品、等々の説明をさせていただく機会を得ましたことに重ねて御礼申し上げます。

弊社は中央電子(株)(八王子)より分離独立(現在も10%の株主)して、昭和53年4月、3名の若い技術者によって設立されました。社名のごとく、当時開発されて間もないマイクロコンピュータの技術を応用し、電子計測分野の新製品を開発するベンチャービジネスのはしりとなりました。

現在は電子回路設計、電気技術、機械設計、ソフトウェア開発、サービスの各技術分野(計40名技術員)を持ち、新製品開発においては高い評価を受けています。各分野のノウハウに関する部分はすべて社内で開発し、製作は外注(アウトソーシング)し、製品検査を厳格に行い出荷しています。

製品開発は特許を取り、オンリーワンの製品開発を基本にすることによって利益高い会社運営を行っております。

この体制から新製品として開発されたのが主力の車両向けヘッドライトテスターであり、トヨタ、ニッサン、ホンダ等々車両メーカーの製造検査ライン数の90%のシェアを誇り、また小糸、市光、スタンレー等々のランプメーカーと国車検場、軽車検場、及び車ディーラーの検査場にも圧倒的シェアを持っております(例えばレクサス店全国140店の内半数は弊社製)。

ただ、昨今の円高は車両メーカーの海外移転を加速させており、これは自動車だけでなく日本の製造業全体の雇用の問題をふくめた大きな懸念材料となっております。そのため海外(中国、北米、東南アジア、インド、等々)の工場増設が増え、当然我々も海外納入が増えることになっていきます(指定検査装置なので海外為替リスクはメーカー持ちだが)。

ただし、我々のような中小企業がこれに対応するにはマンパワー不足であり、大手企業と協業することで生き残ることが2年前のM&Aにつながりました。

また、ヘッドライトテスターだけでなくホイールアライメントテスター、ECUテスター、ニッサンAVM、最近引き合いの多い塗装検査装置など車両の品質管理の向上に貢献しています。

それ以外に、地盤改良装置(飛行場、発電所などの埋め立て地向け)(不動、五洋、竹中)、新聞放送装置(西日本の全新聞社)(全国紙、地方紙)などを納入しています。

今後とも先端技術力による製品開発を目指しますので、よろしくご支援のほどお願い申し上げます。

